

# 1210あかりんアワー 教員が研究の楽しさを語る 第49回(10/15) 藤川英華先生推薦 ブックガイド

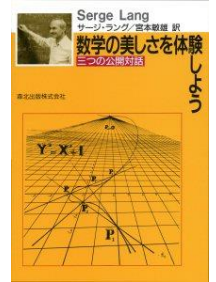
※掲載されている本はN棟3階ブックツリーのテーマ展示コーナーに配架されます。

## Book1

### 数学の美しさを体験しようー三つの公開対話

著者:サージラング 出版社:森北出版

コメント:ラングがパリの科学博物館で数学を専門としない一般の人々を対象にした講演の記録で、聴衆との対話の活発さが伝わってきます。3章「幾何学と空間についての大きい諸問題」が私の今日の講演に関連しています。当時(30年前)、「ポアンカレの予想は未解決」でしたが、近年ペレルマンによって解決されています。



## Book2

### 現代数学の源流(上・下)

著者:佐武一郎 出版社:朝倉書店

コメント:上巻は「複素関数論と複素整数論」、下巻は「抽象的曲面とリーマン面」です。専門的ではありませんが、「現代数学の特徴」＝「複素数を数学全体に自由に使う」という考え方にに基づき、複素数を中心とした様々な話題とその関連が数学史を交えながら解説されています。



## Book3

### 春宵十話

著者:岡潔 出版社:光文社



## Book4

### 岡潔 数学の詩人

著者:高瀬正仁 出版社:岩波書店

コメント:多変数複素解析関数論がご専門の数学者岡潔先生によるエッセイです。情緒をテーマとして、数学、教育、文学、絵画、音楽、教育、文化について語られています。刊行から50年が経った現在でも新鮮さを失っていない名著です。また岡潔先生の学問と人生、生涯を描いている「岡潔ー数学の詩人」(高瀬正仁著、岩波新書)も推薦します。

